



子育て支援施設 & 催しのご案内

◆すこやかタイム◆

毎週土曜日に、児童館で子ども向けの「すこやかタイム」という楽しい催しを行っています。

事前の申し込みは必要ありません。就学前のお子さん、保護者と一緒にあそびにきてください。

※1回目10時30分から、2回目13時30分から

- 4月2日(土) スライム作り
- 4月9日(土) おりがみあそび
- 4月16日(土) レインボールーム作り
- 4月23日(土) こいのぼり作り
- 4月30日(土) メルヘンタイム
- 5月7日(土) 母の日のプレゼント作り

◆母と子のサロン「スタイ作り」を開催します◆

児童厚生員が講師となり、スタイ(よだれかけ)作りをします。

日時 4月12日(火) 10時～12時

※10時～10時30分 身体測定

※10時30分～12時 スタイ作り

場所 多久市児童館

対象 就学前の乳幼児とその保護者

講師 児童厚生員

参加料 無料

問い合わせ 児童館 ☎75-6621

子育て支援センター ☎75-5780 (杉の子保育園内)

◆子育てクラブ「わくわくランド」

日時 毎週木曜日 (祝日休み) 10時～12時

場所 多久市児童館

◆園庭開放(杉の子保育園内)

日時 月～土曜日 (祝日休み) 9時～14時

◆子育て相談(電話相談可)

日時 月～土曜日 (祝日休み) 9時～17時

人権教育 No. 228

とくに「小さい場所」

四月は真っ白な卵の花が咲き、「卯月」とも呼ばれます。卯月の「う」は「初」が転じたと言われ、一年の循環の最初を意味しているという説もあります。花に彩られる四月は旅立ちの時、住み慣れた家や故郷を離れ、新天地での新生活を始める人もいます。

私達は、故郷や家があるのはあたり前だと思っています。家は、自分の居場所であり安全だと感じられる場所です。安心出来るのは家族がいるからです。お互いに助け合い、悲しみや喜びを共有し合うのが家族です。家族は家の一部なのです。

残念なことに、世界には、戦争や、自然災害で家や故郷が破壊さ

れ、家族が離ればなれになった人々、解雇や失業で家を失くす人々、暴力や虐待で家を出なくてはならない人もいます。家がどれだけ重要かがわかります。家族が集い、安らげる場所があることは幸せな事なのです。

世界人権宣言をつくった委員会メンバーの一人で、元アメリカの大統領夫人、エレノア・ルーズヴェルトは「人権はどこで始まるのでしょうか。小さな場所です。家庭というあまりにも身近で小さな場所なので、世界地図では見つけられないのです。」そして、「国際舞台と全く同じように、権利は『小さい場所』でも保護されるべきだ。」と言いました。

身近な人を大切にすることが、人権意識の始まりではないでしょうか。

社会教育指導員 出口 幹子

市交際費の支出状況

▶平成27年度2月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔 慰	今月分 累計	2 36	10,000 144,072
見舞い	今月分 累計	0 3	0 30,000
御 祝	今月分 累計	1 42	3,400 191,000
賛 助	今月分 累計	0 2	0 8,000
激励金	今月分 累計	0 0	0 0
接 遇	今月分 累計	1 44	3,560 124,883
会 費	今月分 累計	6 59	24,000 250,000
その他	今月分 累計	1 4	3,400 16,200
合 計	今月分 累計	11 190	44,360 764,155

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課 秘書係 ☎75-2115

市民文芸

短歌

《麦の芽短歌会 互選》

煙遠く車窓に見える梅の花
白くかすみて空に融け入る
川浪 信子

小雀の冬日の枝に遊ぶくる
いつこで生れいつこで育ちし
田淵ミチ子

「がんばるぞー」気合を入れる受験生
報道写真に孫見つけたら
梶原恵美子

一人では何も出来ない無駄はない
キスも喧嘩も相手のおかげ
野崎 隆幸

秋から冬へ 三人の歌友世を去りぬ
古き日本のよすがと共に
尾形 節子

俳句

《大石ひろ女 選》

天地の沈黙破り 露のとう

受験子の絵馬に隙間のなかりけり
中嶋 清子

髪染むる春の日差しの明るさに
倉成 皓二

佐賀城下 駅の中にも雛飾り
富樫 明美

紅梅に白梅に間新しき
おおやはな

選者 吟

川柳

《多久市川柳会 互選》

口車するりと交わす タイミング
古賀ちひろ

節くれの両手は苦楽 刻み込む
高塚チカ子

あれそれで会話成立 家族です
大谷 和

嫁が来る 茶の間が少し狭くなる
田代まつこ

九分咲きで貰って欲しい 我が娘
猪ノ口昭子

